

青淵山寿光寺



1918年(大正7)富山県の僧、増山白渚を招き熊牛説教所として開基。1926年(大正15)に「青淵山寿光寺」を公称し、十勝開墾会社から敷地や材料費、渋沢栄一らの寄付を得て工事が始まりました。1929年(昭和4)の落成式には河西鉄道が臨時列車を出すなど盛大に行われました。

渋沢の雅号「青淵」を山号に戴いており、昭和2年に渋沢が揮毫した直筆の扁額が掲げられています。また、敷地には三代目農場長の吉田嘉市の墓碑が建立されています。

大勝神社



1911年(明治44)十勝開墾会社が敷地や工費を投じ本殿を造営。翌1912年(大正元)に拝殿を造営し、新元号大正の「大」と十勝の「勝」から大勝神社と名づけられました。札幌神社(現在の北海道神宮)から大国魂神ほか2神の分霊を請い、祭神としています。

2012年(平成24)創祀百年を記念し、改修されました。

熊牛開拓のはじめ

～十勝開墾合資会社と渋沢栄一～

◆1897年(明治30)、渋沢栄一ほか10名が十勝川沿岸の約3,500万坪(11,660ha)の貸付を出願。1898年(明治31)に、この内、熊牛・人舞・毛根原野の約8,142haの貸付許可を得て、出資社員25名、資本金100万円で十勝開墾合資会社が設立されました。◆初代社長には、渋沢栄一の従兄弟の渋沢喜作が選ばれ、渋沢栄一は業務執行役員に選ばれました。初代農場長には近代酪農を伝えた町村金弥が就任しました。

◆同年、石川県・福井県出身者ら26戸99人が、農場に入植し初めて開拓が始まり、以降毎年入植者を増やしていきました。

◆しかし、交通の不便、気候の寒冷、物資流通の困難などの悪条件により、移住者も目標に達せず、離散する者もありました。◆これにより、会社は存続の危機に立たされましたが、農場の実質的創業者である渋沢栄一の事業にかけた意志は固く、資本金の減額や事業の縮小を図るなどの再建計画を重ねました。

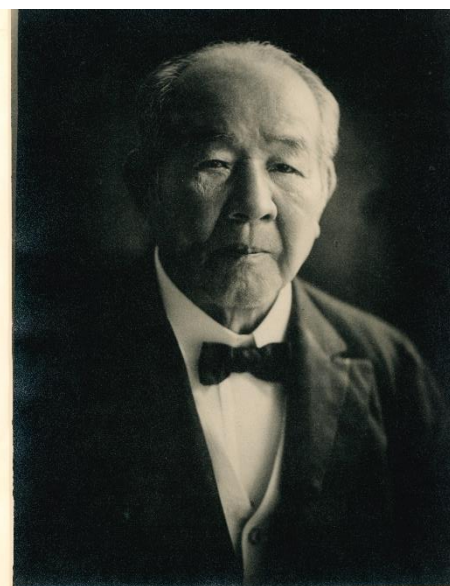


◆その後1907年(明治40)中央鉄道(現釧路本線)の開通を転機とし初の収益を挙げ、3代目農場長吉田嘉市の代で本格的な農場改革が行われ、1912年(明治45)に約4,300haが北海道から付与されました。付与地は現在の清水町の面積の約10%(農地等の20%)にあたります。

◆会社は、地域の教育・宗教施設にも貢献し、熊牛小学校、松沢小学校、人舞小学校、北熊牛小学校ほかの建設に係る資金や資材を寄付したほか、学校運営費も寄附しました。

◆開墾地2,767ha、小作農家359戸の農場に発展し、甜菜、雑穀類、畜産などを生産していた十勝開墾株式会社は、1924年(大正13)に明治製糖(現日本甜菜製糖(株))へ経営権を譲渡した後、農場用地の小作人への無償付与に最大の力を注ぎ、農場を分譲し1934年(昭和9)に解散、明治製糖へと売却されました。

渋沢栄一の興した地 清水町熊牛地区



熊牛部落創立の恩人
渋沢栄一氏

まずはココ！

清水町郷土史料館



清水町の歴史をパネルや史料、展示物などで解説しています。町の発展に貢献した先人の業績を紹介し、十勝開墾合資会社と渋沢栄一の展示も行っています。

見学は1階の図書館で受け付けしています。

熊牛百年拓魂之碑 開拓70年記念碑



●十勝開墾合資会社によって開拓の一步が踏み出された熊牛地区は、1996年(平成8)に開拓100年を迎えました。「熊牛百年拓魂之碑」は「熊牛地域開拓百年記念事業協賛会」により、旧十勝開墾合資会社の本家屋があった地区であり、また旧河西鉄道熊牛駅付近のこの地に設置されました。●「開拓70年記念碑」は、1964年(昭和39)に大勝神社の境内に建てられましたが、熊牛地域開拓百年の際に拓魂之碑の隣に移設されました。

十勝開墾会社農場畜舎

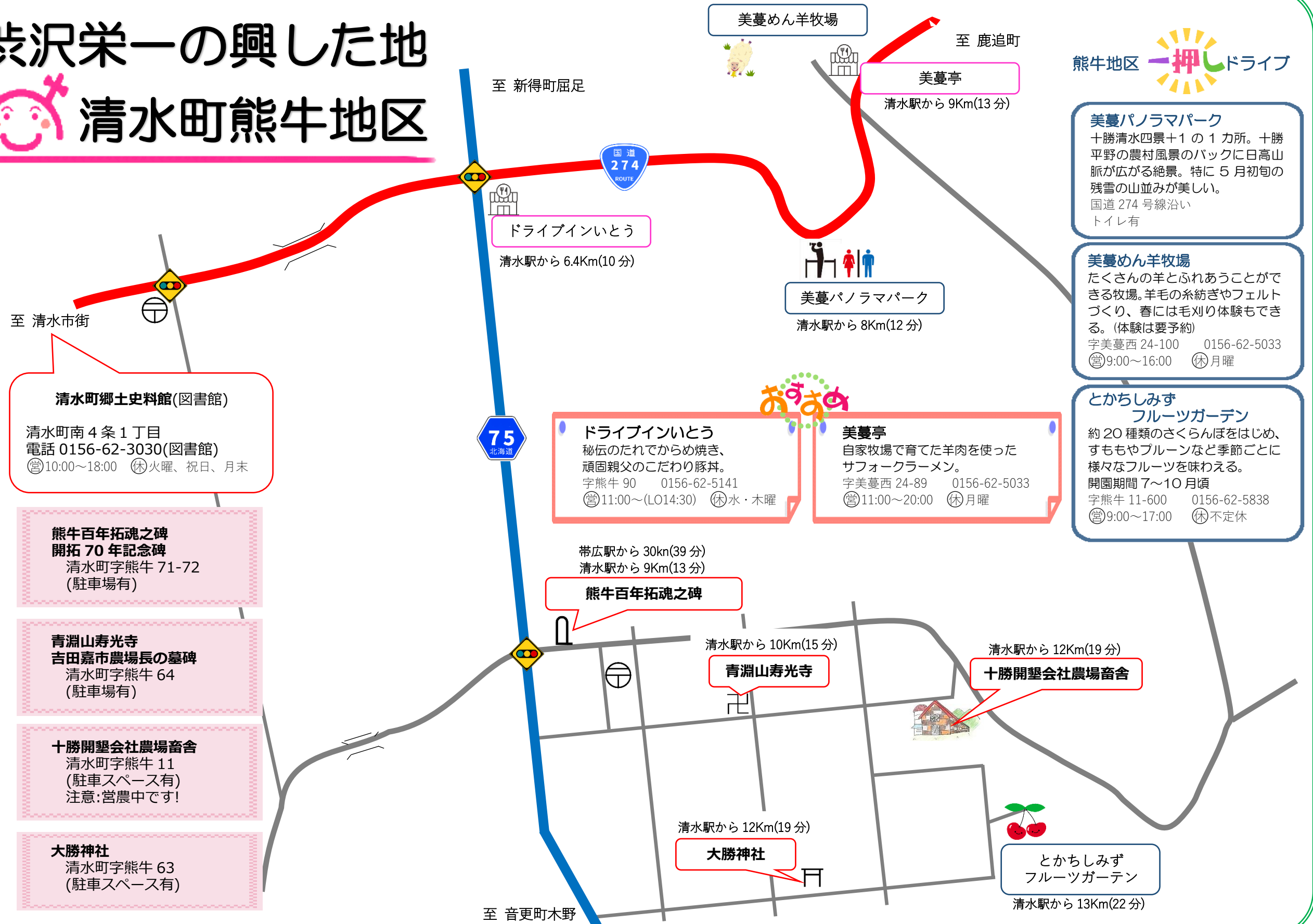


近代日本経済の父といわれる渋沢栄一らが設立した十勝開墾合資会社(後の十勝開墾株式会社)が、札幌農学校(現在の北海道大学)に設計を依頼し建築したと言われています。

1919年(大正8)に建築した131坪(432㎡)の建物は、当時としては理想的な畜舎で、開拓に使用する牛や馬が飼養されていました。

現在は渋谷農場の牛舎として、今も1階は畜舎、2階は飼料庫として使用されています。

渋沢栄一の興した地 清水町熊牛地区



熊牛地区 押しドライブ

美蔓パンoramaパーク
十勝清水四景+1 の 1 カ所。十勝平野の農村風景のバックに日高山脈が広がる絶景。特に 5 月初旬の残雪の山並みが美しい。
国道 274 号線沿い
トイレ有

美蔓めん羊牧場
たくさんの羊とふれあうことができる牧場。羊毛の糸紡ぎやフェルトづくり、春には毛刈り体験もできる。(体験は要予約)
字美蔓西 24-100 0156-62-5033
営 9:00~16:00 (休) 月曜

とちしみずフルーツガーデン
約 20 種類のさくらんぼをはじめ、すももやプルーンなど季節ごとに様々なフルーツを味わえる。
開園期間 7~10 月頃
字熊牛 11-600 0156-62-5838
営 9:00~17:00 (休) 不定休

ドライブインいとう
秘伝のたれでからめ焼き、頑固親父のこだわり豚丼。
字熊牛 90 0156-62-5141
営 11:00~(LO14:30) (休) 水・木曜

美蔓亭
自家牧場で育てた羊肉を使ったサフォークラーメン。
字美蔓西 24-89 0156-62-5033
営 11:00~20:00 (休) 月曜